

科目名：国語（演習2単位）		担当者：小野紀子	使用テキスト：『小学校学習指導要領編』国語編
授業の到達目標及びテーマ：履修教科「国語」の内容理解と小学校「国語科」教材教育法に基づく授業実践			
授業の概要：履修教科「国語」と幼稚園教諭免許との関わりを理解し、「国語科」教育の歴史とその背景を考える。小学校「国語科」における実際の教材をもとにした教材研究、教材化を基本的な内容とする。			
1	導入・教科内容「国語科教育法」について	教育職員免許法との関連、幼稚園と小学校との連携から「国語科教育法」としての位置づけとなることを理解する。	
2	日本の学校教育及び国語科教育の背景の理解	日本の学校教育の背景 — 日本国憲法・教育基本法・学校教育法 国語科教育の背景 — 小学校国語科教育の目標・学校教育法施行規則の国語の位置づけ	
3	小学校学習指導要領「国語」についての理解	言語の教育としての立場の重視 実生活に生きて働く国語の能力の育成	
4	国語科教育の歴史について	明治期から戦後まで 科目名「国語」の設定時期までの流れ 教科書の変遷	
5	小学校「国語」の目標について	小学校学習指導要領における小学校「国語」の目標について — 環境の中で考えながら生きていくために、教材を使って人間や事物を学ぶ	
6	小学校「国語」の目標の内容について	国語科教育のめざす力 — 国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成する (1)知識及び技能 (2)思考力・判断力・表現力 (3)学びに向かう姿勢・人間力	
7	幼稚園教育「言葉」の領域と小学校「国語」	幼稚園教育「言葉」の領域を思い返しながらか、実際の小学校第1学年こくごの教科書を参考に導入時期の国語科教育を確認する。	
8	小学校学習指導要領各学年の目標と内容	第1学年及び第2学年の目標①と内容について — 知識及び技能 音読の実践 言葉の働き 話し言葉と書き言葉 漢字 語彙 分や文章 言葉づかい など	
9	小学校学習指導要領各学年の目標と内容	第1学年及び第2学年の目標②と内容について — 思考力・判断力・表現力 身近なことや経験したことを順序を考えて話すこと 伝え合うために必要なこと など	
10	小学校学習指導要領の各学年の目標と内容	第1学年及び第2学年の目標②と内容について — 思考力・判断力・表現力 入門時の指導系統 — 書くこと・読むことの指導のための言語活動例	
11	学習指導計画と教材化について	国語科教育教材の広範囲にわたる内容とその教材化について 資料をもとに、もとの文章と教材となったものとの比較検討する。	
12	学習指導計画と教材化について	教材化の意味とその重要性について 教材化の四つの観点について	
13	学習指導計画と教材化について	教材の実例から指導目標の設定と指導計画の関連を考える。 具体的な教材化とその指導計画の作成をする。	
14	学習指導計画と教材化について	授業を展開するための設問図としての学習指導案の意味 導入のための指導計画の実践 学習作業、学習指導、板書の相互の関わりについて	
15	学習内容の確認と実践	これまでの学びに基づいた授業体験 実際の授業の難しさの体験から、指導のための事前準備と練習の大切さを確認する。 学習のまとめ	

参考資料：『小学校国語科教育法』北海道教育大学国語教育研究会
『にほんご』安野光雄 大岡信 谷川俊太郎 松居直
『国語科教育の基礎・基本』興水実

学生に対する評価方法：それぞれの課題に対する取り組み内容・提出物・まとめの期末試験結果による